

2024年度 活動報告会

【資材調達部会】

調達の困りごとを解決！

～調達組織、人材育成、開発購買、VE、供給リスク対応他～

2025年3月3日(月)



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

1. 2024年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2025年度 活動方針

1. 2024年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2025年度 活動方針

1. 2024年度 活動概要

■構成メンバー： 31名 ※2025年2月時点

※年代の偏りが少ないのが特徴

■参加企業(順不同):

池上通信機(株) 臼井国際産業(株) 関西電力(株) (株)キーエンス 積水化学工業(株)
(株)タクミナ 大正製薬(株) 大日本印刷(株) 東京電力HD(株) (株)東光高岳
トーヨーカネツ(株) 日本無機(株) (株)ニチレイフーズ パイオニア(株) 日立建機(株)
古野電気(株) 富士フイルム(株) 富士フイルムビジネスイノベーション(株)
三菱重工業(株) 三菱電機(株) 横河電機(株) 他

■活動方針:

- 資材・調達・購買業務に携わる方、SCMを学びたい方が集い、
VEにこだわらず、調達に関する困りごと、悩み、課題を持ち寄り、
解決に向けて、チーム形式で情報交換
- 年度はじめに実施した参加メンバーへのアンケート結果をもとに、「開発購買/
調達管理チーム」、「調達企画／戦略系統チーム」、「調達組織／機能系統チーム」
の3チーム制で活動を実施

1. 2024年度 活動概要

■活動期間： 2024年5月～2025年2月（全10回）

■出席率： **77.4%**

■その他：

- 「**脱プラスチック**」に関するアンケート調査を実施。
7月部会にてアンケート結果を参加者に共有。
- 「**金型の管理**」に関するアンケート
8月部会にてアンケート結果を参加者に共有。
- 「**下請法全般、価格転嫁円滑化等**」に関し情報共有し、
フォルダに時系列で資料を格納
- 2024年度日本VE協会が実施したアンケート調査結果より、
参加者の活動に対する満足度は、**約9割が期待通り！**（期待通り+だいたい期待通り）

1. 2024年度 活動概要

■持ち込み課題 一覧

持ち込まれた課題は51件、分類すると下記の通り。

分類	課題数
サプライヤ選定/評価/管理	13
購買のやり方	8
VE・原価低減	5
スキルアップ	4
開発購買	3
CSR/法規制/CN	3
購買組織/役割分担	3
BCP/在庫管理	2
海外調達	2
その他	8

目次

1. 2024年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2025年度 活動方針

2. 具体的事例の紹介

(1) 調達戦略における種々のリスク管理

A社 持込課題

- 1) 取引先企業の撤退、辞退の発生状況、標準化有無、撤退、辞退させない工夫
- 2) チャイナリスクの受止め、各業界の動向、原産国の把握状況、対応状況など



参加企業の取組・議論

- 1) ・ リスクを見える化する為に定期的に与信調査を実施
・ サプライヤーの収益を気に掛ける
・ 高リスク部材の情報は関係者で共有。調達から汎用部材への切り替えを推奨
- 2) ・ 脅威と感じてはいるが、具体的施策はない。情報収集をしている
・ リスクの高い部材は、中国品以外の採用を働きかける
・ 中国のコストはまだ優位。一概に中国以外に持っていくとコストアップ



課題企業の今後の取組

- 1) 定期的な経営状態の確認
- 2) 一律対応は困難。部材と取引先で強弱をつける



ただし、各社とも解が無い状態であり継続課題として取り組む

2. 具体的事例の紹介

(2) サプライヤー戦略: 強靱で持続可能なサプライチェーンの構築

B社 持込課題

- 1) 原価低減 ⇒ 物価上昇、単独での取り組みに限界
- 2) 安定調達 ⇒ 人で不足、取引先管理が十分ではない

(サプライヤー・リレーションシップマネジメントの不足)



参加企業の取組・議論

- ・取引先との密なコミュニケーションがベース
- ・取引先を取引内容、納入部品や当社との関係等でグループ化し、そのグループのタイプに応じたコミュニケーションを取る
- ・相手を信頼し、相手の立場も勘案し、win-winの関係が構築できるよう取り組む
(当社としての原価低減も必須要素)
- ・ただし、なれ合いになるのではなく、納得できない場合は双方で議論を尽くし、歩み寄る



課題企業の今後の取組

強靱で持続可能なサプライチェーンの構築にはSRMの推進が重要！

- ・取引先をカテゴライズし、それぞれのグループで重きを置くポイントを整理した上で、密なコミュニケーションを取っていく。
- ・サプライチェーン全体を通した「広い視野」、「中長期的な視点」で検討していく。

目次

1. 2024年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2025年度 活動方針

3. 2025年度 活動方針

■活動方針:

2024年度同様に、VEにこだわらず、
調達に関する困りごと、悩み、課題を持ち寄り、
解決に向けて、チーム形式で情報交換

■チーム構成:

- 登録者数に、ご関心のあるテーマに関するアンケートを実施し、
チーム構成、大テーマを設定する
- (登録人数次第ですが)発言や情報交換の時間増、
3チーム体制を検討

3. 2025年度 活動方針

■活動スケジュール:

				開催方式	
		開催日時	テーマ	ハイブリッド	リモート
5月度	第1回	5/21 15時～17時	キックオフ	○	
6月度	第2回	6/18 15時～17時	チーム活動		○
7月度	第3回	7/9 15時～17時		○	
8月度	第4回	8/6 15時～17時			○
9月度	第5回	9/10 15時～17時		○	
10月度	第6回	10/8 15時～17時			○
11月度	第7回	11/12 15時～17時		○	
12月度	第8回	12/17 15時～17時			○
1月度	第9回	1/14 15時～17時	発表準備		○
2月度	第10回	2/12 14時～17時	発表会	○	

<最後に> 宣伝

資材調達部会の良いところ

- ご自身(自組織)が抱える課題に対し、解決策を模索できる
(法人会員の場合、部会参加のアウトプットを見せやすい)
- 幅広い業界、立場(役職)、年齢のメンバーで構成されており、
異なる視野、視座、視点を活かして、幅広い情報交換、人脈形成が可能
- 業界、製品、組織の違いはあるものの共通する課題があり、
それぞれの企業での実例など改善のためのアイデアに結び付く
情報交換が可能

<最後に> 宣伝

資材調達部会には、
ホームページ、Twitterアカウントがあります！
ご覧いただけると嬉しいです(^-^)

<ホームページURL>

<https://www.sjve.org/shizai>

<Twitterアカウント名>

@shizai4U



以上



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会